

臨床研究に関する情報公開

静岡市立清水病院では、下記の臨床研究を実施しています。本研究の対象者に該当する可能性のある方で、診療情報等を研究目的に利用または提供されることを希望されない方は、下記の「当院の連絡先」までお知らせください。

研究課題名	レセプトおよび DPC データを用いた循環器疾患における医療の質に関する研究
研究期間	病院長承認日 ～2035 年 3 月 31 日
対象となる患者さん	2012 年 4 月 1 日から 2030 年 3 月 31 日に循環器疾患で入院されたすべての患者様
情報の利用目的 及び利用方法	<p><利用目的></p> <p>JROAD 調査施設の中から DPC 参加病院を対象に、病名や診療行為の明細が含まれた DPC データを集め、データベースを作成します。得られたデータに基づいて、医療の質を向上するのに必要な情報を循環器学会員へ発信し、循環器診療の質を向上させるための基本的な資料とすることを目的としています。</p> <p><利用方法></p> <p>●Quality Indicator の測定</p> <p>収集した DPC データに関して、対象者の背景並びに「アウトカム」にて規定するプロセス指標およびアウトカム指標について、記述統計量を算出する。結果は JROAD-DPC 報告書として各施設へ配布する。また研究参加施設のみが閲覧可能な JROAD 調査 WEB ページより報告書の内容を閲覧可能とする。</p> <p>アウトカム指標：入院中の死亡割合、入院から 24 時間以内の死亡割合、入院から 7 日以内の死亡割合、入院から 30 日以内の死亡割合、外科治療・血管内治療から 30 日以内の死亡割合</p> <p><情報の提供方法></p> <p>診療記録から抽出された情報を容易に個人が特定できないように、インターネットまたは CD-ROM を介して一般社団法人日本循環器学会および国立循環病研究センターOIC 情報利用促進部に提供します。</p>
利用し、又は提供する情報の項目	<p>DPC データ（様式 1、様式 3、様式 4、EF ファイル、D ファイル、H ファイル）を抽出し暗号化ソフトにかけて提出用データを作成し提供する。</p> <p>収集する項目は、性別・入院時年齢、入院時診断名、入院時併存症病名、入院後合併症病名とそれらの ICD-10 コード、手術処理名、実施日、使用された薬剤・医療材料、在院日数、退院時転帰、費用情報。</p>

臨床研究に関する情報公開

利用する者の範囲	一般社団法人日本循環器学会及び国立循環器病研究センターOIC 情報利用促進部がデータを利用します。
情報の管理について 責任を有する者の氏 名・名称	一般社団法人日本循環器学会 代表理事 小林 欣夫
当院の連絡先	静岡市立清水病院 循環器内科 医長 大野篤行 TEL : 054-336-1111